

令和7年度 第3回阿賀野警察署協議会議事概要

開催日時	令和7年12月19日（金）午後3時30分から午後4時45分まで		
開催場所	阿賀野警察署 講堂		
出席者	委員 (定数5人)	加藤会長 坂井副会長 荒木委員 渡辺委員 (会長・副会長以下50音順)	計4人
	警察	川嶋署長 樋口次長 警務課長 新野会計課長 地域課長 星刑事課長 米山交通課長 警備課長 生活安全課主任	計9人

管内の治安情勢

署長から、令和7年11月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

前回の答申事項に対する業務推進状況

署長及び担当課長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

1 犯罪被害の予防活動の推進

- (1) 全国地域安全運動に伴う施策の実施
- (2) 世帯訪問による防犯広報活動の実施
- (3) 小学校における不審者対応避難訓練の実施

2 交通事故防止対策の推進

- (1) 高齢者交通事故防止運動に伴う施策の実施
- (2) 秋の交通事故防止運動に伴う施策の実施
- (3) 飲酒運転の根絶に向けた取組の実施

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

1 犯罪被害の予防活動の推進

- (1) 特殊詐欺及びSNS型投資詐欺等被害の防止対策
- (2) 鍵かけなど防犯広報活動の強化

2 交通事故防止対策の推進

- (1) 高齢歩行者等事故抑止対策
- (2) 「飲酒運転の根絶」に向けた取組

答申

質疑の後、阿賀野警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

意見・要望・質疑等（○は署長等の説明）

1 諮問事項に対する意見等

- (1) 特殊詐欺被害防止広報がこれだけされているのに、特殊詐欺被害がなくなるという要因は何か。年齢別などで被害防止対策に工夫はあるか。
 - 詐欺の手口は常に進化しており、オレオレ詐欺などの特殊詐欺は高齢者が被害に遭うことが多いですが、SNS型は全世代で被害に遭っています。最新の手口を理解してもらい、不審な電話が架かってきても冷静に対処できるよう引き続き、年齢層に応じた対策を実施していきます。
- (2) 暴走バイク対策について伺う。
 - 阿賀野市をはじめとして、県内において暴走バイク等による集団走行事案が発生していることから、各署の情報を集約分析し、県下で総合的な取締りを実施しています。
今後も、未然に暴走行為が防げるよう情報収集の強化を図っていきます。

速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

その他

- 協議会の状況

